



絆だより

= 2つのチューリップ =



お彼岸の頃になってようやく春の日差しに包まれるようになりました。私たちは冷暖房のある生活を手放せなくなっていますが、自然界の動植物はきびしい環境に順応して生きています。先週、尊敬する幼稚園の〇園長先生に久しぶりにお会いしました。甲子園球場と同年で今年 90 歳になられます。私と同じで耳が遠いため大きな声で話されますが、それがカクシャクとした感じを与え、お元気そのものです。その時に頂戴した『おさなごの



未来をみつめて』という本の冒頭にチューリップの話が載っています。4月に咲くチューリップの球根の一つを前年の11月に外の庭に植え込み、もう一つを室内で育て、芽がきれいに出た頃の2月に外に植えて、4月の成長を比較してみると、冬の寒さに耐えたチューリップは土中にたくましく根を張り真っ直ぐに大きな花を咲かせたそうです。もう一方の暖かい部屋で冬を過ごした方は弱々しかったようです。人もきびしい環境で鍛えられ、育つと精神文化が豊かに発達し、成長するようです。私達の会社もしっかりと根を張った会社になり、お客様に貢献したいと願っています。



弥生

2014

(株)シンエイ・リファイン甲子園 代表取締役会長 増田満保
〒663-8122 西宮市小曾根町4丁目5-16
Tel 0798-47-1661 Fax 0798-48-0354 <http://refinekoshien.com/>
masuda_mitsuho@refinekoshien.com